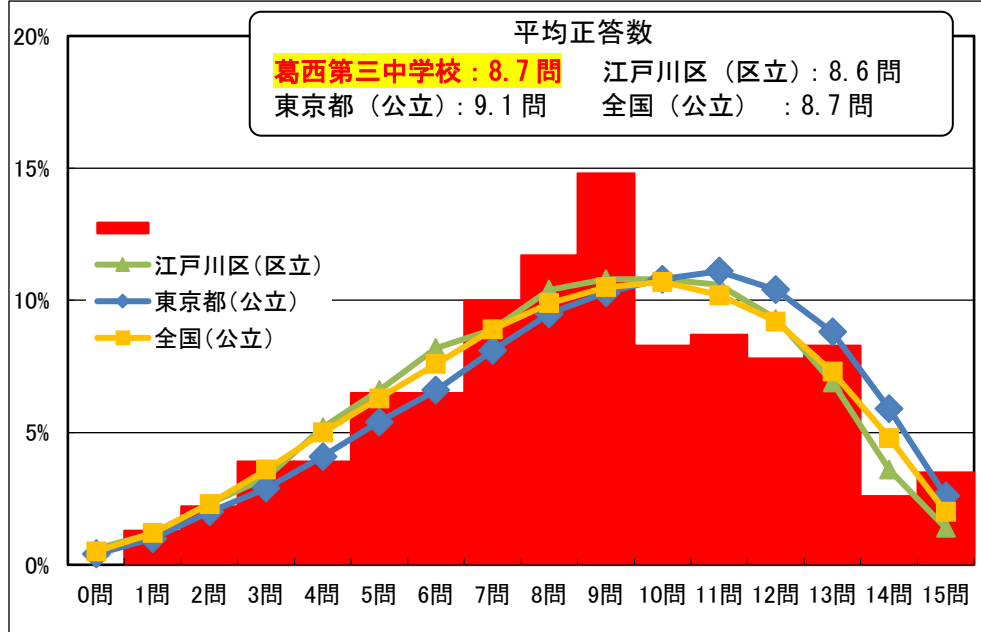
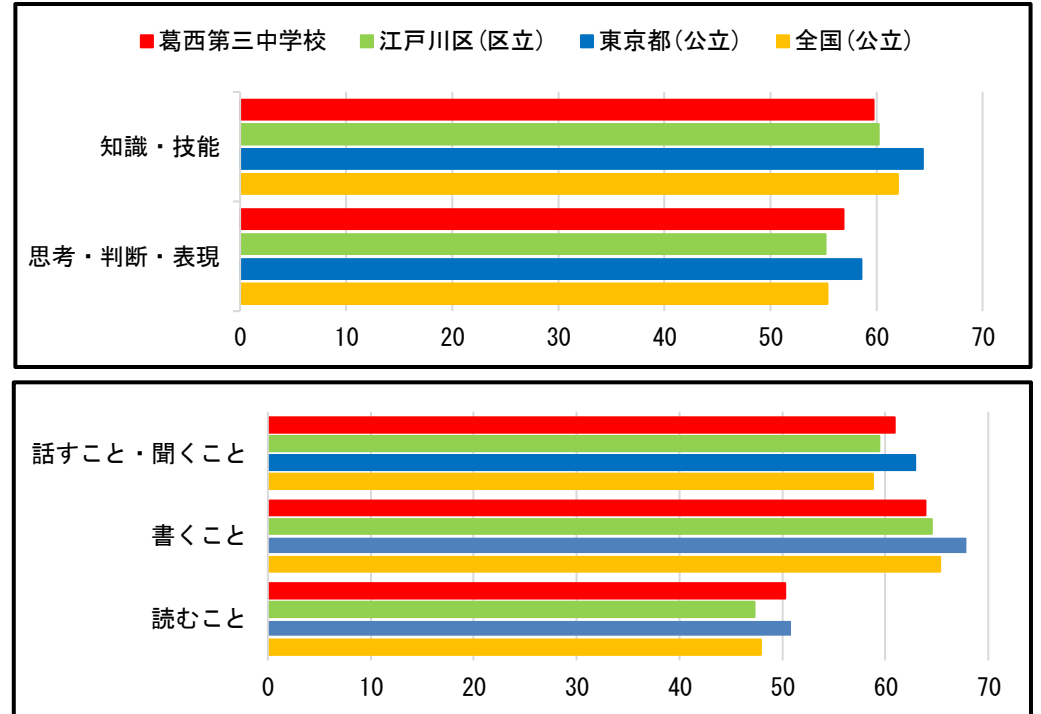


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 葛西第三中学校

正答数分布



「領域別」の結果



<四分位における割合(都全体の四分位による)>

国語	上位 ← 下位			
	A層 12~15問	B層 9~11問	C層 7~8問	D層 0~6問
葛西第三中学校	22.2	31.8	21.7	24.3
江戸川区(区立)	21.2	32.2	19.3	27.3
東京都(公立)	27.7	32.2	17.6	22.5
全国(公立)	23.3	31.4	18.8	26.5

【平均正答率の差】

葛西第三中学校	58%
江戸川区(区立)	57%
東京都(公立)	61%
全国(公立)	58.1%
都との差	-3ポイント

【分析結果と授業改善に向けて】

- ・平均正答率が都より-3%、全国とはほぼ横ばいであった。特に「読むこと」の観点では、都とほぼ変わらず、全国より+2.4%である。今後も朝読書の時間や、国語の授業等で「よむよむワークシート」を効果的に活用し、読解力の向上を目指す。
- ・進路学習の面接指導と関連させ、自己と他者の意見を交換し、説明・調整・協働する力を育成し、教科横断的な取組を実施する。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。